

- 飲料水……………9リットル(3ℓ×3日分)
- ご飯(7リットル米)…4～5食分
- エスプレッソ……………1～2箱
- 板チョコ……………2～3枚
- 乾パン……………1～2缶
- 下着……………2～3組
- 衣類……………スウェット上下、セーター、フリースなど



### 非常備蓄品 (一人分)

- 筆記用具
- 懐中電灯
- 予備電池
- 携帯ラジオ
- エスプレッソ
- 携帯用飲料水
- 手ぬぐい
- 救急セット
- 虫、サナー
- 懐中電灯
- 予備電池
- 携帯ラジオ
- エスプレッソ
- 携帯用飲料水
- 手ぬぐい
- 救急セット

### 非常持ち出し品

## 緊急時パーソナルメモ

氏名： \_\_\_\_\_

専攻： \_\_\_\_\_

学年： \_\_\_\_\_

学籍番号： \_\_\_\_\_

住所： \_\_\_\_\_

学内避難場所： \_\_\_\_\_

自宅近くの避難場所： \_\_\_\_\_

家族との待ち合わせ場所： \_\_\_\_\_

- ① 電源をONにする。その後AEDの音声指示に従う。
- ② 電源ノットを胸に貼る。
- ③ 心電図解析中は傷病者に触れない。
- ④ 傷病者に触れていないことを確認し、ショックボタンを押す。
- ⑤ AEDに従って操作する。

### AEDの使い方

## 防災ポケットガイド



文星芸術大学  
宇都宮文星短期大学



### 学校への連絡方法

#### ○安否連絡について

- ・震度5強以上の地震が発生した場合、学生の安否確認を行います。
- ・地震発生時に登校していない場合は、連絡可能な状況になり次第、下記の方法で学校に連絡してください。

#### ① E-mail

bousai@art.bunsei.ac.jp

#### ② 電話

028-625-6888(代)

※ 電話がつながりにくくなる可能性が高いので、なるべくE-mailで連絡してください。

### 地震が起きたとき

#### ① まず、身の安全を確保する

- ・窓や棚、ガラスなど危険物から離れる。
- ・机の下にもぐったり、落下物から身を守る。落下物がない場所にいる場合は、その場で座り込む。
- ・余裕がある場合は、ドアを開け、出口を確保する。
- ・揺れが収まるのを待つ。



#### ② 揺れがおさまったら

- ・あわてずに、周囲の状況を確認
- ・火災が発生している場合。→「火災が起きたとき」ページへ。
- ・負傷者がいる場合、自分の身の安全を確保した上で、応急手当を行う。困難と判断した場合は、すみやかに周りに助けを求めること。

#### ③ 避難をする場合

- ・非常放送の指示に従って、落ち着いて避難。
- ・火災が発生している場合、煙を吸わないようにタオルなどで口を覆う。
- ・エレベーターは使用せず、階段で移動。

### 安否情報

#### ○災害用伝言ダイヤル #171

【伝言の録音・再生】

171 ⇒

録音：1 (暗証番号を利用する場合は3)

再生：2 (暗証番号を利用する場合は4)

→電話番号入力

⇒録音(30秒以内)

伝言の再生

#### ○災害用伝言版サービス

- ・ docomo : (iMenu) のトップ (災害発生時のみ)
- ・ au : (EZweb) のトップ (常時)
- ・ SoftBank : (Yahoo!ケータイ) のトップ (常時)

### 火災が起きたとき

#### ① 火災の発見

- ・火災を発見した場合、大声で周囲に火災発生を知らせるとともに、非常ベル等のボタンを押す。
- ・火災が発生している場合、自分の身が安全な範囲で初期消火。消火が困難な場合、すみやかに火から離れ、周囲に助けを求める。



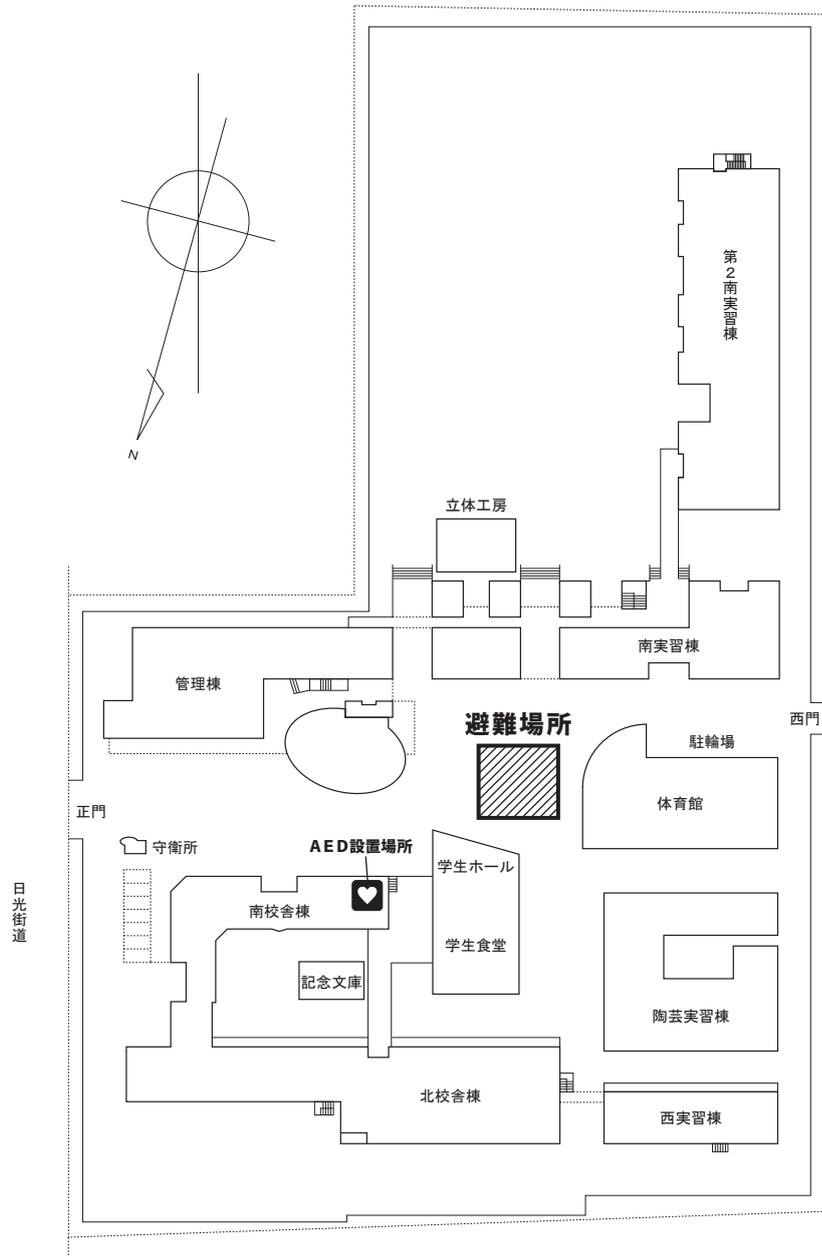
#### ② 通報・連絡

- ・119番通報
- ・事務局へ連絡

#### ③ 避難

- ・非常放送に従い、自分の身の安全を確保しながら避難する。
- ・煙を吸わないように、タオルなどで口を覆う。
- ・エレベーターは使用せず、階段で避難すること。

# 第1キャンパス 避難場所



# 第2キャンパス 避難場所

